

らいてうの家 〒386-2201 長野県上田市真田町長 1278-720

℡fax : 0268-74-1385

NPO 平塚らいてうの会 〒112-0002 東京都文京区小石川 5-10-20 5F

℡fax : 03-3818-8626

4月25日(土) らいてうの家 オープニングセレモニー開催

4月13日から3日間のべ27人で開館準備をして、今年も気持ち良くオープニングセレモニーを迎えました。今年は去年よりも沢山のカタクリの花が咲きました。晴天にも恵まれ30人の来場者とともに無事開催されました。上田市内で活動されているグループ『モアラ』さんの演奏に癒され、会場の皆さんと奥村博史作詞、平井康三郎作曲の『うつせ貝』を歌い、最後に三留代表理事による館内展示案内を聞きながら、『モアラ』の小林綾子さんのハーブ園のハーブティーをいただきました。



《らいてうの家 20周年の企画展示の一部を紹介します》

寿

本日の佳き日をお祝いし、皆様と一緒に心を合わせて歌いましょう！

「らいてうの家」 竣工喜びの歌

ベートーヴェンの『喜びの歌』の節に合わせて歌ってみてください。

一、雷鳴息づく 信州信濃

めでたく竣工期の香の御家

元始女性は 太陽であった(だった)

思いを受けつく 命の絆

一、女性の未来を 明るく照らし

平和を育くむ 協同愛で

理想の社会へ 羽ばたく夢を

皆で分かとう 喜びみちて

一、木魂(こたま)が響くよ 四阿山に

移ろう季節が 彩(いろどる)真田

命が輝く 愛のつながり

皆で培(つちか)う 幸せの道

一、清(さや)けき野の花 さえする野鳥(ことり)

らいてう愛した 木立や森の

自然の恵みで 満ちたる思い

大地に根をはる 太陽のもと

一、平和と協同 自然のひろば

夢乗せ前向き 今こそ船出

あまたの水源(みなもと) 命の基が

湧き出す我らの らいてうの家

作曲 ベートーベン

作詞 地球太郎



6月7日(日) 森のめぐみ講座①

晴天に恵まれ、高原の涼やかな風が吹く中で、21人の皆さんでらいてうの家の庭の草刈り作業をしました。終了した後、図書室で、手作りの美味しいお味噌汁とともに昼食をいただきました。

らいてうの家 20周年記念事業のご案内

らいてう記念講座 シンポジウム

『らいてうの家』20年を振り返って

7月4日(土) 13:30~15:30

会場：らいてうの家

コーディネーター：三留弥生

パネラー：花岡静枝・杉山洋子・小林典子

らいてうの家フェスティバル

8月9日10:00~16:00 会場：らいてうの家

行き*上田駅温泉口を午前9:30発、帰り*らいてうの家16:00発の送迎バスがでます。片道300円。先着25名まで。事前に下記に申込みが必要
らいてうの家TELfax: 0268-74-1385 平塚らいてうの会TELfax: 03-3818-8626

午前：売店・ワークショップ・呈茶

*軽食は、販売いたします。飲み物をご持参ください。

午後：平和コンサート

- ① コカリナ合奏『れんげ畑』
- ② 高木夏子のトロンボーン・絵本で感じる平和の響き
- ③ 安井マリのティンホイッスルとアイリッシュフルートによるアイルランド音楽

音楽詩・雷鳥の歌

10月3日(土) 13:30開場 14:00開演

会場：サントミュージゼ小ホール 入場料：1,000円

長野里美(朗読) Emme(歌と朗読) 松本MOCO(ピアノ演奏)

プロローグ：若き友よ～(雷鳥)生まれる
春—魂の覚醒(声明と言葉の断片のシーン)
夏—青鞥のきらめき(若き(らいてう)の言葉のシーン)
秋—今とミライの愛を選択する
冬—世界の民
エピローグ—無限生成
上演時間：約70分

 上田市文化支援事業

